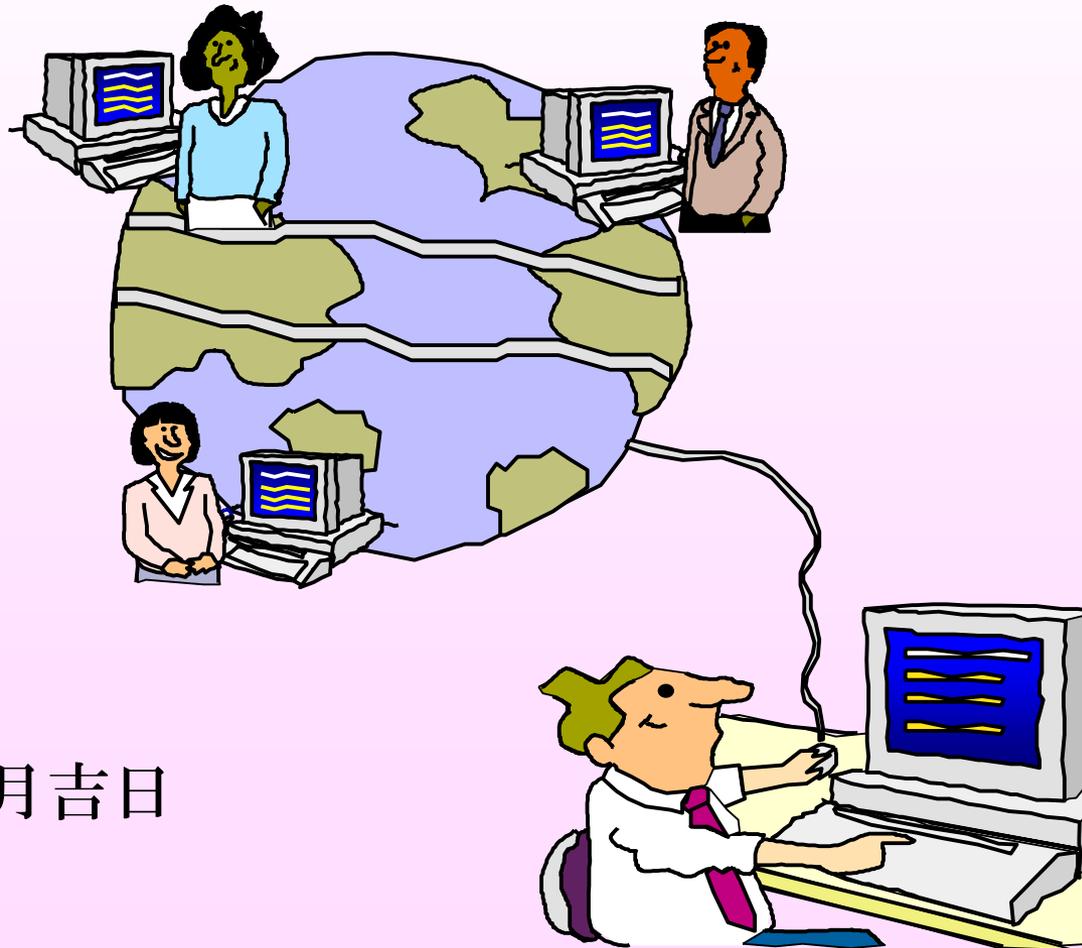


「ミーム論とIT化」

ミームを鍛えるIT化



2015年12月吉日

ネットワーク

IT化に対する基本的な考え方

あたしの身の上ばなし

MOMOTI.COM

小 中 大

ITコンサルタント 桃知利男のオフィシャルサイトー中小建設業と地域社会のために貢献します！！

- 桃知商店
- モモログ4
- モモログ3
- モモログ
- どぶろく
- 浅草グルメ
- 浅草でランチ
- 業務案内
- ABOUT
- 著作権
- ARCHIVES
- RSS

NETFLIX TERRACE HOUSE BOYS & GIRLS IN THE CITY NETFLIX ORIGINAL

独占プレミア配信! 1か月無料体験

> 今すぐはじめよう

薄く、軽く、堅牢 ノートPCに求めるすべてがここに。

ThinkPad X1 Carbon

米沢生産

特別割引中 広告限定クーポン>

第5世代 インテル® Core™ i7 搭載可能
IntelInside® 圧倒的なパフォーマンスを

桃知商店からのお知らせ

ニッポンのグループウェア [サイボウズOffice10.3へのバージョンアップをやりませんか。](#)

サイボウズ Office10 2015年9月14日 | [お知らせ](#)

モモログ4の記事

人間は賢子の動物

ミーム論とIT化ーはじめに。

2015年12月 3日 | [ミーム論とIT化](#)

 岩見沢のバトリデーWもつそばでランチ。(希林: 岩見沢市大和一条)

2015年12月 3日 | [お蕎麦deランチ](#)

 ANA FESTA 60番ゲートフードショップのかき揚げそばにビールでランチ。(羽田空港第2旅客ターミナル 2F)

2015年12月 2日 | [お蕎麦deランチ](#)

 早いもので今年も三の酉が終わりもう12月だ。ハレとケの異常な関係(若しくは屋台は終

サイト内検索

Google

Web www.momotl.com

プロフィール

桃知利男

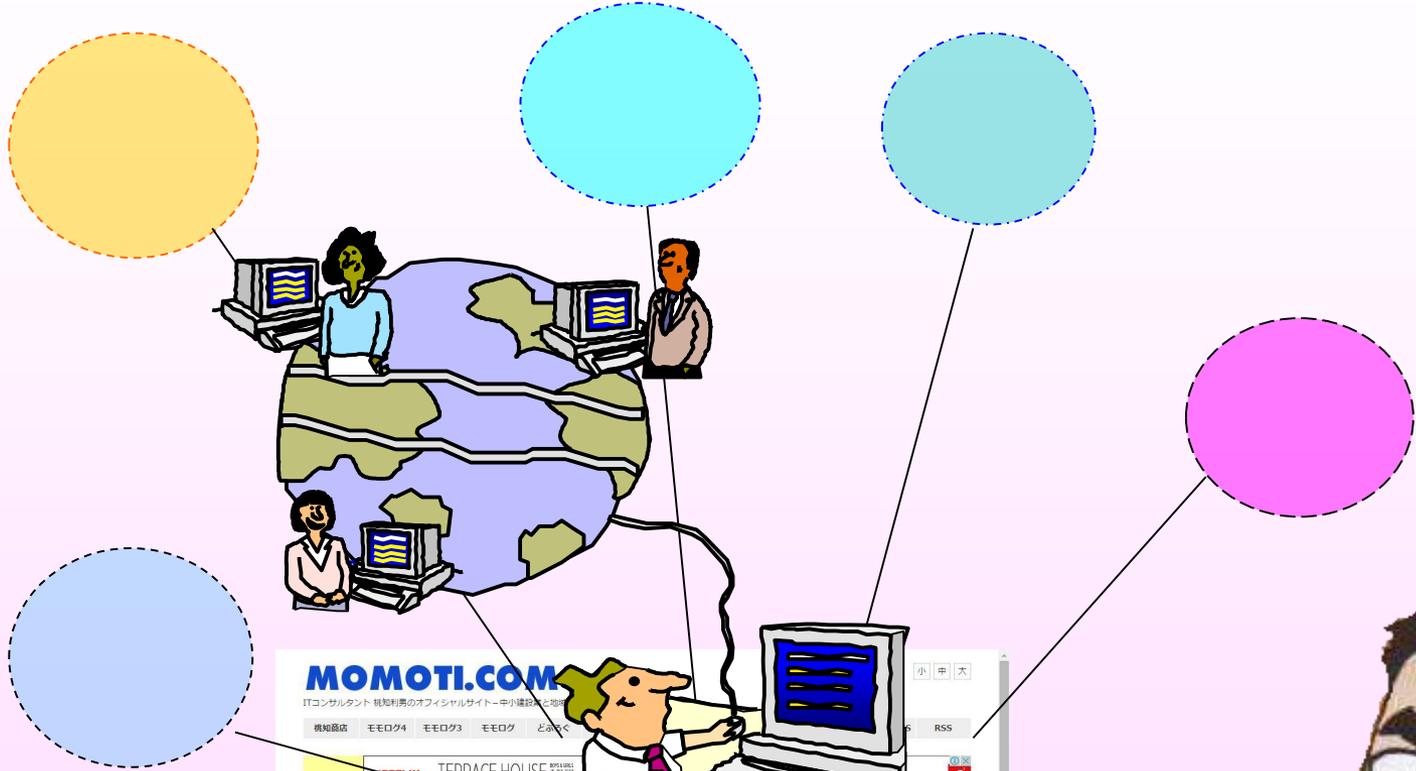
桃知利男の仕事

- 業務案内
- 店主経歴



きっかけはデジタルなコミュニケーション

momo

A screenshot of the MOMOTI.COM website. A cartoon character with a green head and a white shirt with a purple tie is sitting at a computer desk, looking at the screen. The website content includes:

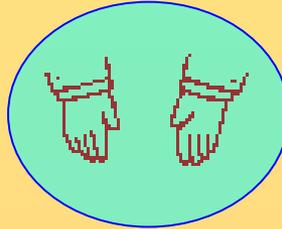
- Header: MOMOTI.COM
- Navigation: 桃知店名, MOMOログ4, MOMOログ3, MOMOログ, とうきく
- Advertisements: NETFLIX, TERRACE HOUSE, intel, Lenovo
- Main Content: 桃知商店からのお知らせ, サイボウズOffice10.3へのバージョンアップをやりませんか., MOMOログ4の記事
- Footer: サイト内検索, Google, プロフィール, 桃知利男



楔の仕事

コミュニティの自己拡大化

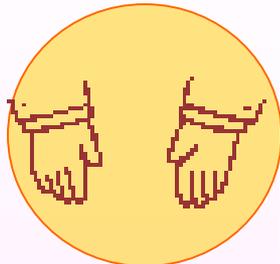
「楔」自らが所属する
他のコミュニティ



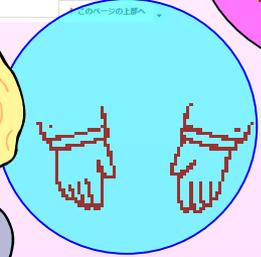
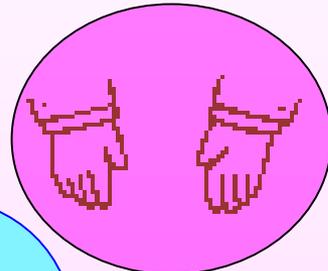
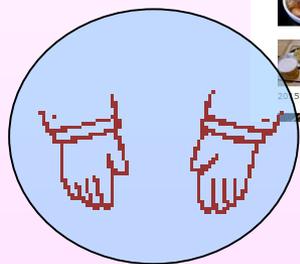
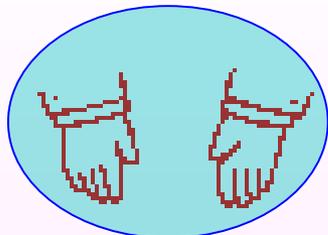
「楔」と「あかし」のコミュニティ



ソーシャル・キャピタルの芽生え 楔(くさび)と呼ばれる方々



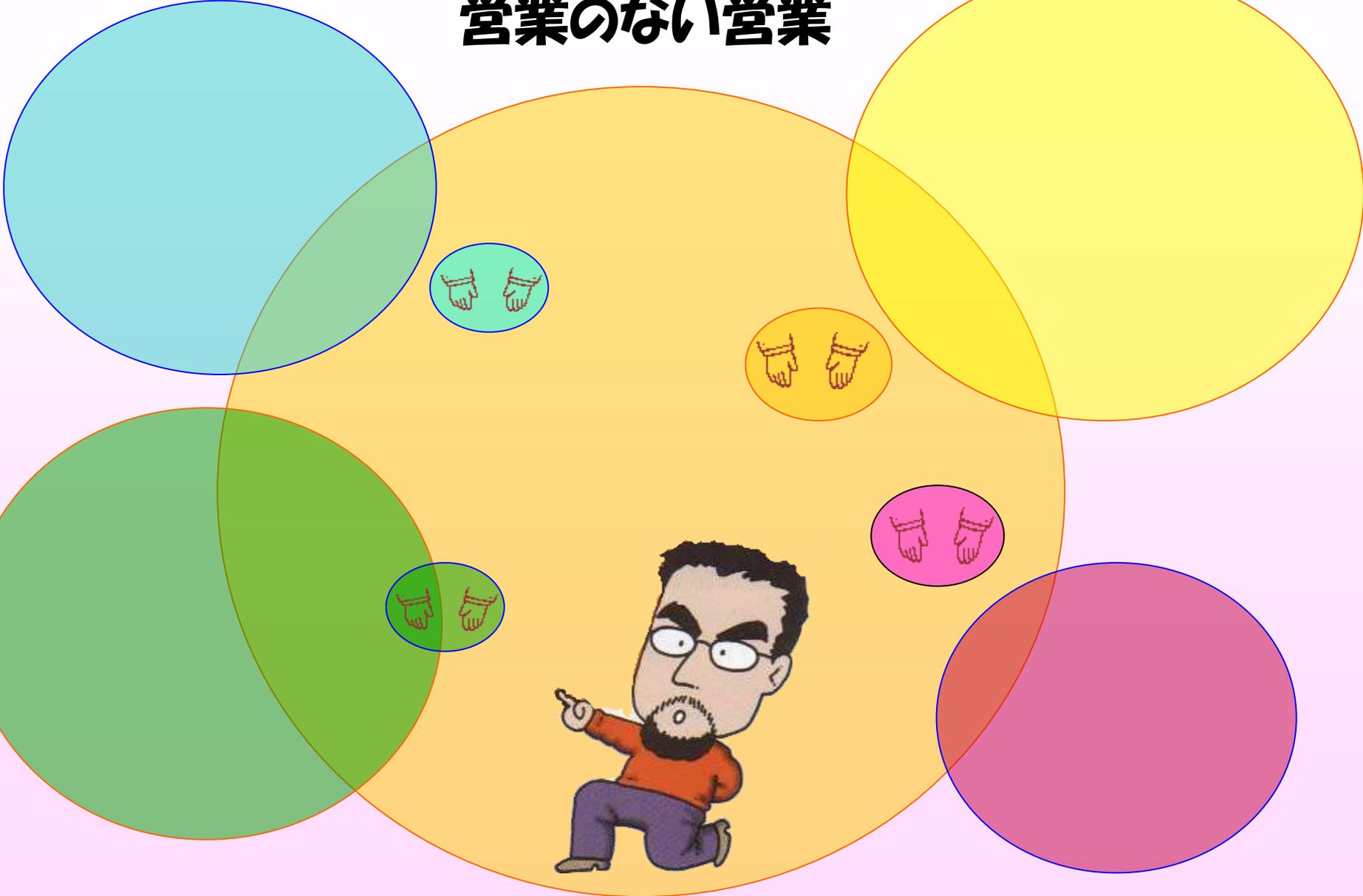
The image shows a screenshot of the MOMO website. At the top, there's a globe with several people icons around it, representing a global network. Below the globe, a person is sitting at a desk with a computer. The website content includes a header with 'MOMO ITコンサルタント 桃知利男', a navigation menu, and several articles. One article is titled 'Office 10' and another 'ANA FESTA 60周年ゲートワークショップの参加レポート'. The word 'デジタル' (Digital) is written in large characters across the middle of the screenshot.



F2F

共感とコミットメントの連鎖

営業のない営業



クラスター化された社会

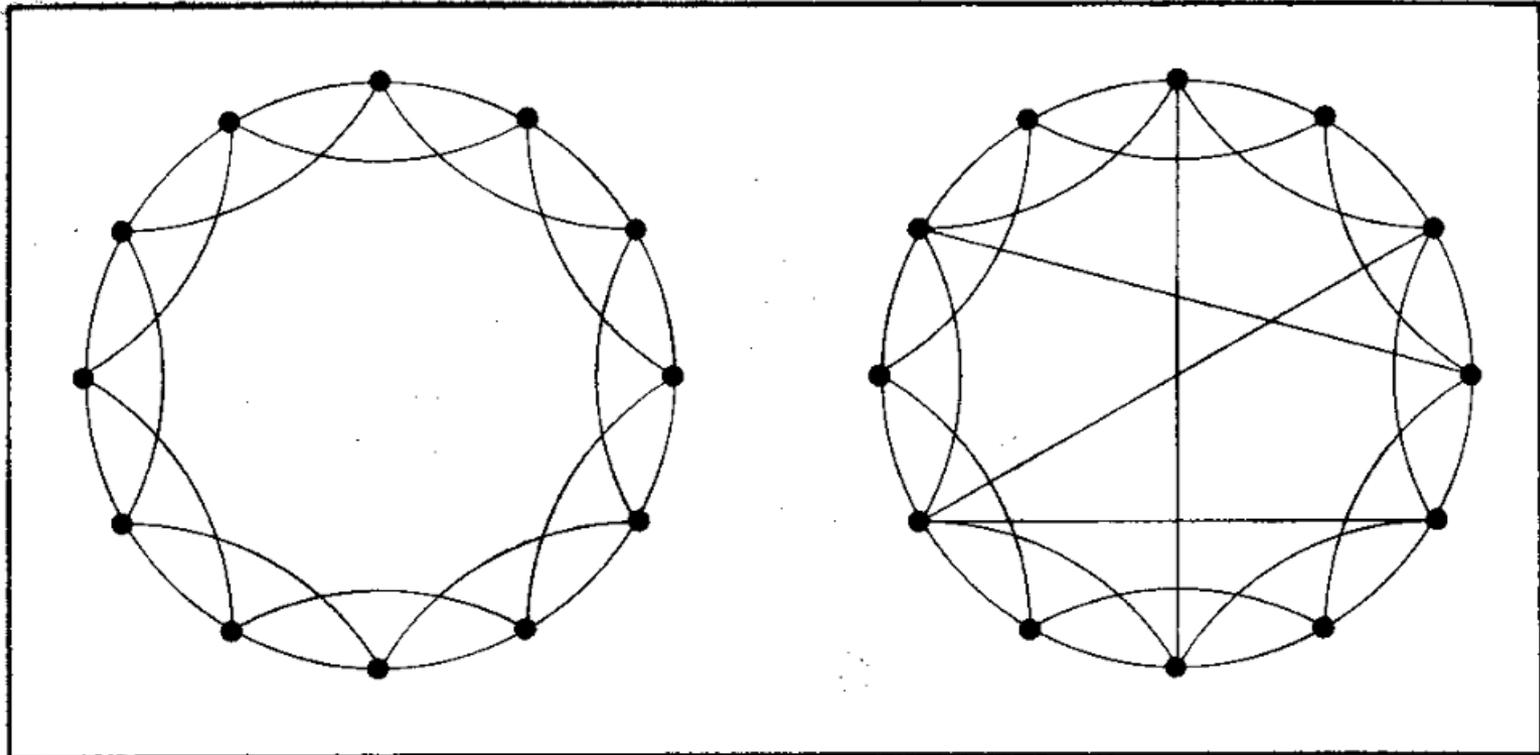


図 4-2 クラスター化された小さな世界

ダンカン・ワッツとスティーヴン・ストロガッツは、クラスタリング係数の高いネットワークをモデル化すべく、ノードが円形に並んだものを考えた。各ノードがリンクする相手は、すぐ隣のノードと、ひとつ置いて隣のノードである（左図）。これを「小さな世界」にするために、いくつかのノードをランダムに選んでリンクする（右図）。これらの長距離リンクは遠方のノードをつなぐ重要な近道となり、ノード間の平均距離を劇的に短縮する。

広くて弱い紐帯の存在

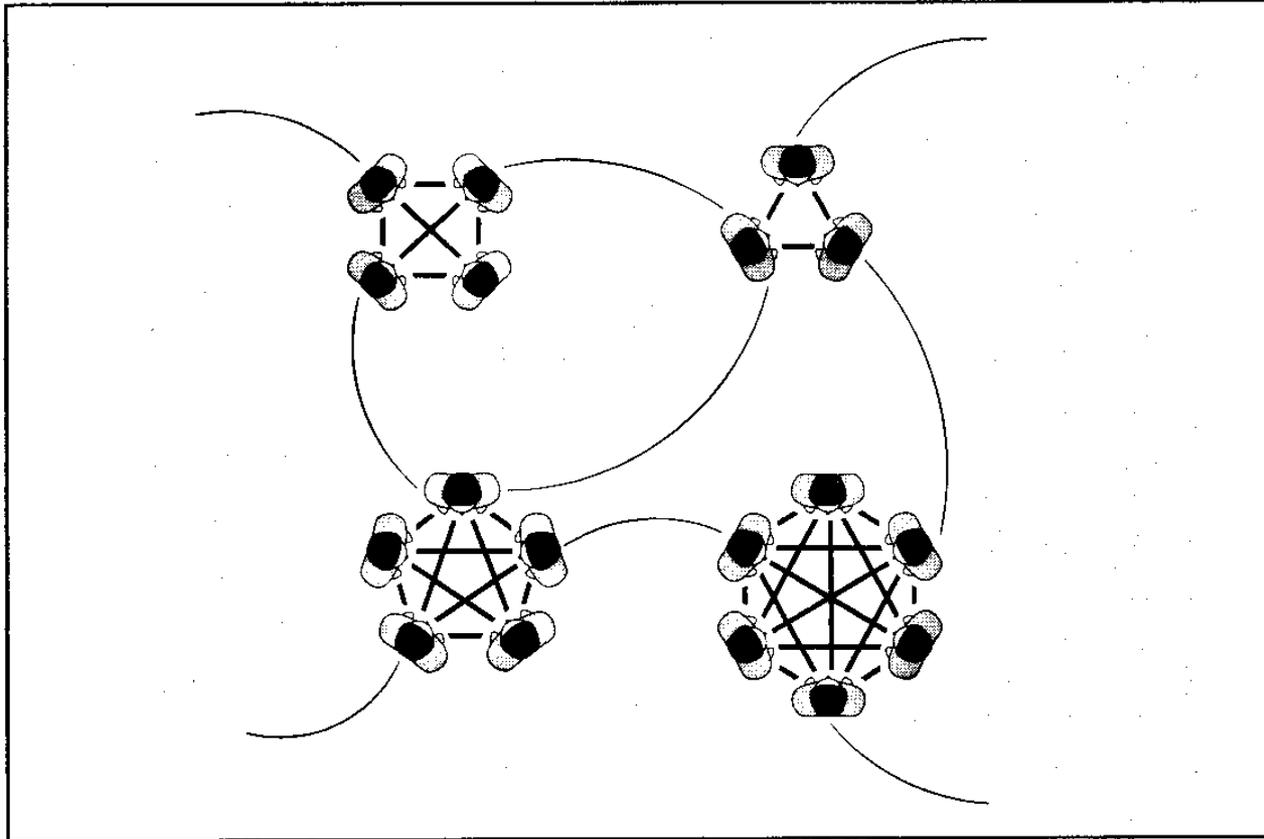


図 4-1 強い絆と弱い絆

マーク・グラノヴェッターの社会では、親しい友人は、彼ら同士がまた友人である。クラスター化された社会の背後にあるネットワークは、強い絆（図の太線）によって完全にリンクされた小さな友人サークルから成り立っている。弱い絆（図の細線）は、これらの友人サークルのメンバーを、それぞれの知人に結びつける。それらの知人はそれぞれの友人と強い絆で結ばれている。弱い絆は、噂の広がりや就職など、社会のさまざまな動きに関わって重要な役割を演じる。

<http://www.asahijobplatz.com/column/?id=25>

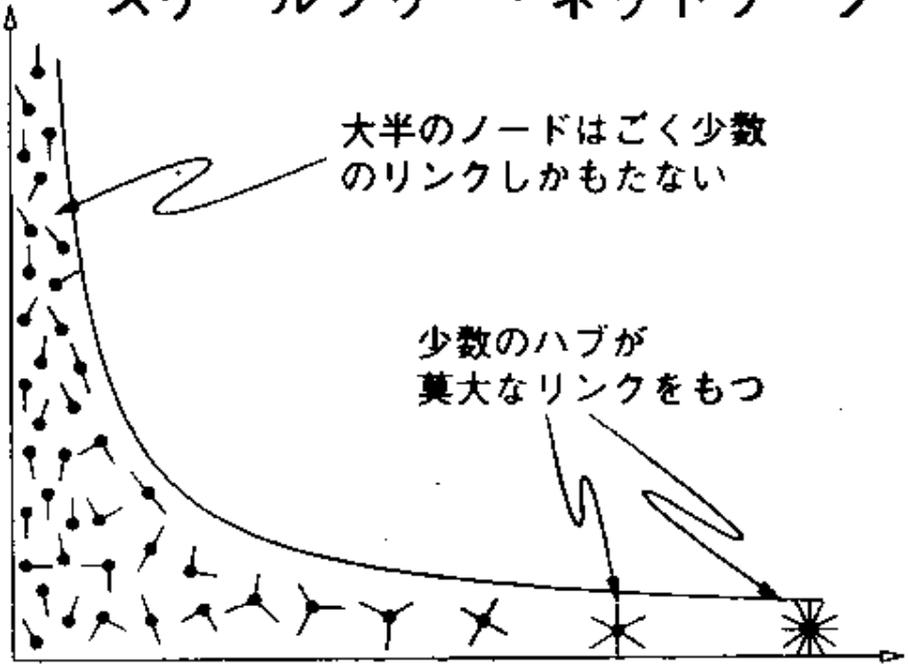
現実には

現実にはクラスター
では説明できない



現実にはスケールフリーネットワーク

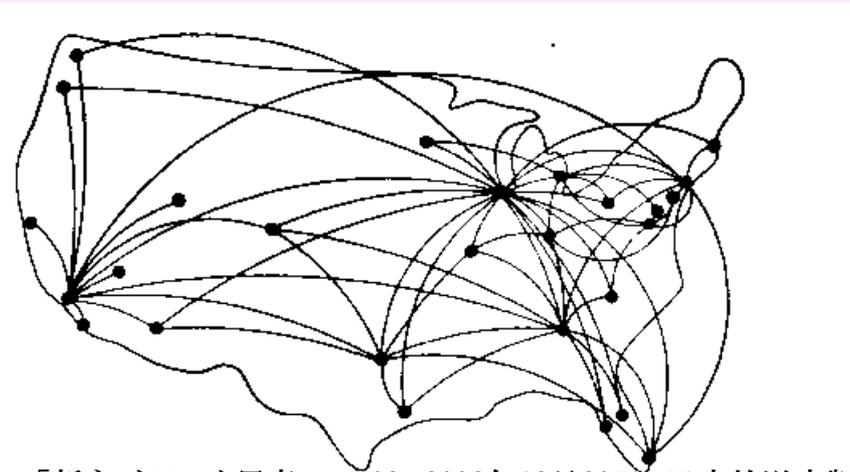
スケールフリー・ネットワーク



ベキ法則

= パレートの法則

= 80対20の法則



スケールフリー・ネットワーク

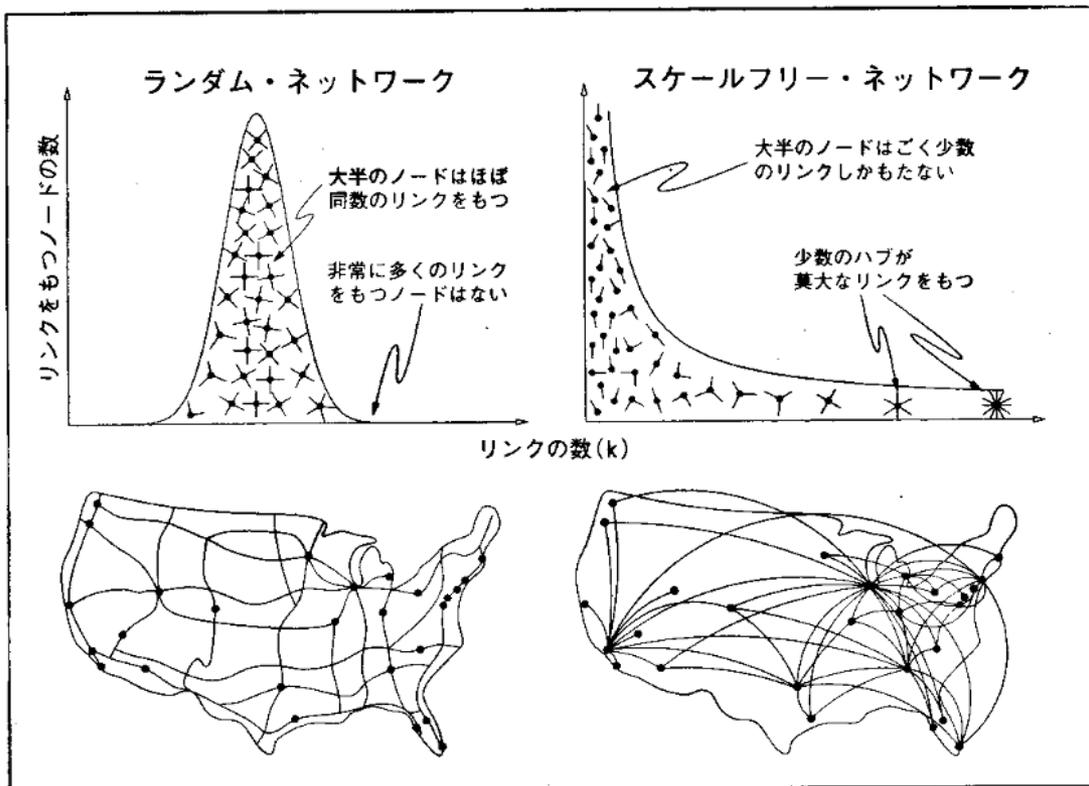


図6-1 ランダム・ネットワークとスケールフリー・ネットワーク
 ランダム・ネットワークの度数分布は釣り鐘型になるので、大半のノードはほぼ同数のリンクをもち、非常に多くのリンクをもつノードは存在しないことがわかる（上段左）。ランダム・ネットワークは、都市をノード、主要な高速道路をリンクとみたときの高速道路網に似ている。実際、大半の都市はほぼ同数の高速道路につながっている（下段左）。これに対して、ベキ法則に従うスケールフリー・ネットワークの度数分布からは、大半のノードはごく少数のリンクしかもたず、ごく少数のハブが莫大なリンクをもつことがわかる（上段右）。このようなネットワークがひとつにまとまっているのは、ハブのおかげである。この状況は、多数の小さな空港が少数のハブ空港によってつながれている航空便のルートマップに似ている（下段右）。

- 成長
- 優先的選択
- 複雑な系の中で行われる競争
 - 適応度
 - 友人を作る能力
 - 消費者を魅了し、消費者を捕まえる能力

古株が勝者となるわけでもない

なにが魅力的なのか？



リンク

多くのリンクを 持つには？

若しくは
自分自身が
ハブとなるには



商品

商品

「公共工事と
いう産業」の
限界

売っているもの
が魅力的じゃ
なくちゃいけな
いのは当然だ
けれども…



共感とコミットメント

ソーシャル・キャピタル

コミュニティ
ソリューション

結びつける
力



コミュニティ・ソリューションの秘密

ミームによって運ばれる

感動と

人間性に対する

信頼感の伝承が

コミュニティ・ソリューションの秘密である

(金子郁容 『コミュニティ・ソリューション』,2002,p160)

ミーム



現場のIT化

イントラネット

現場のIT化

momo

建設業を特徴付けているもの

「現場で稼ぐから建設業」

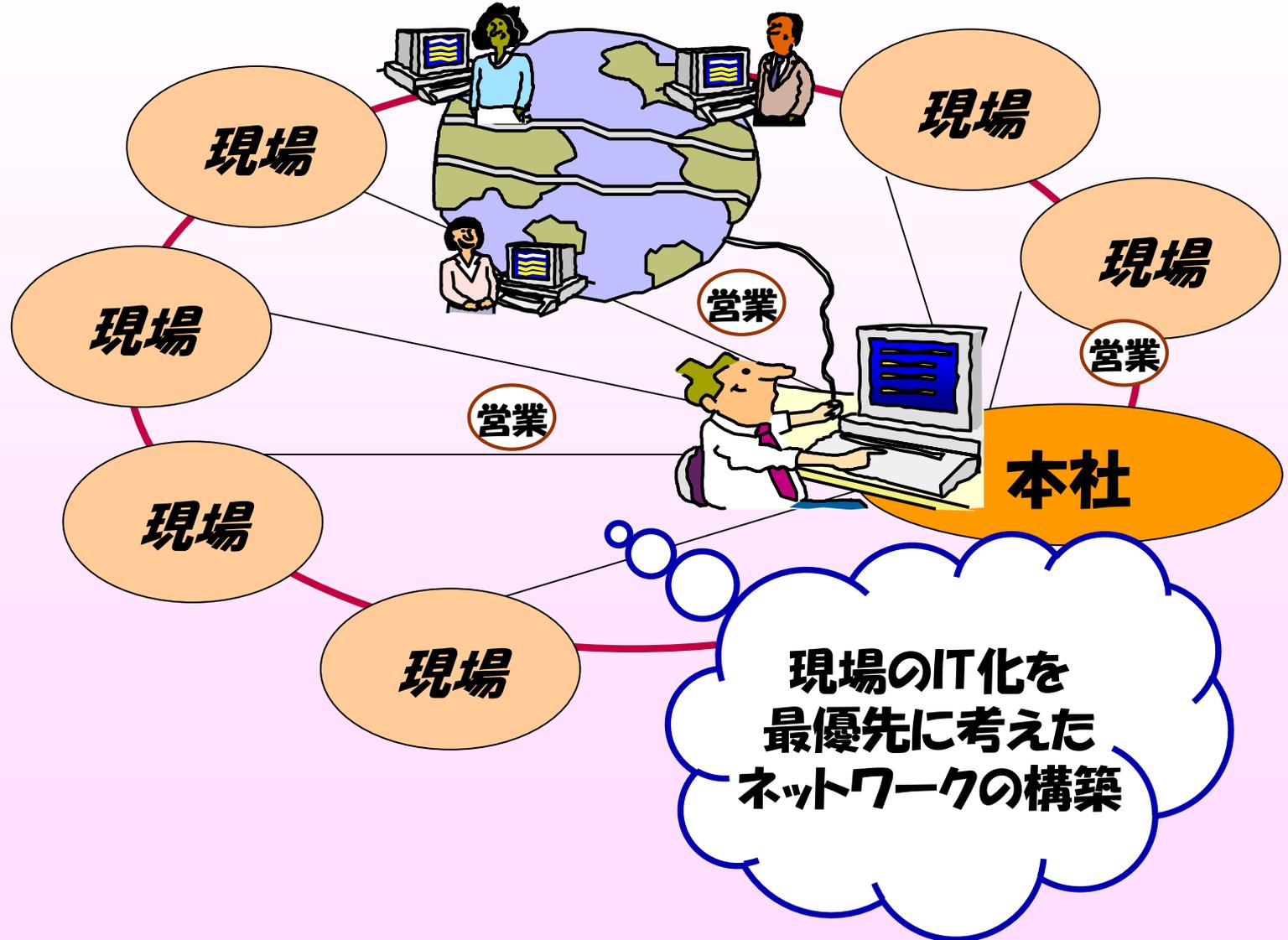
現場のIT化とは

**現場にかかわるすべての方々が
インターネット社会への適応能力を
自らのものにしようとする活動である
その意味で我われはITを利用する**



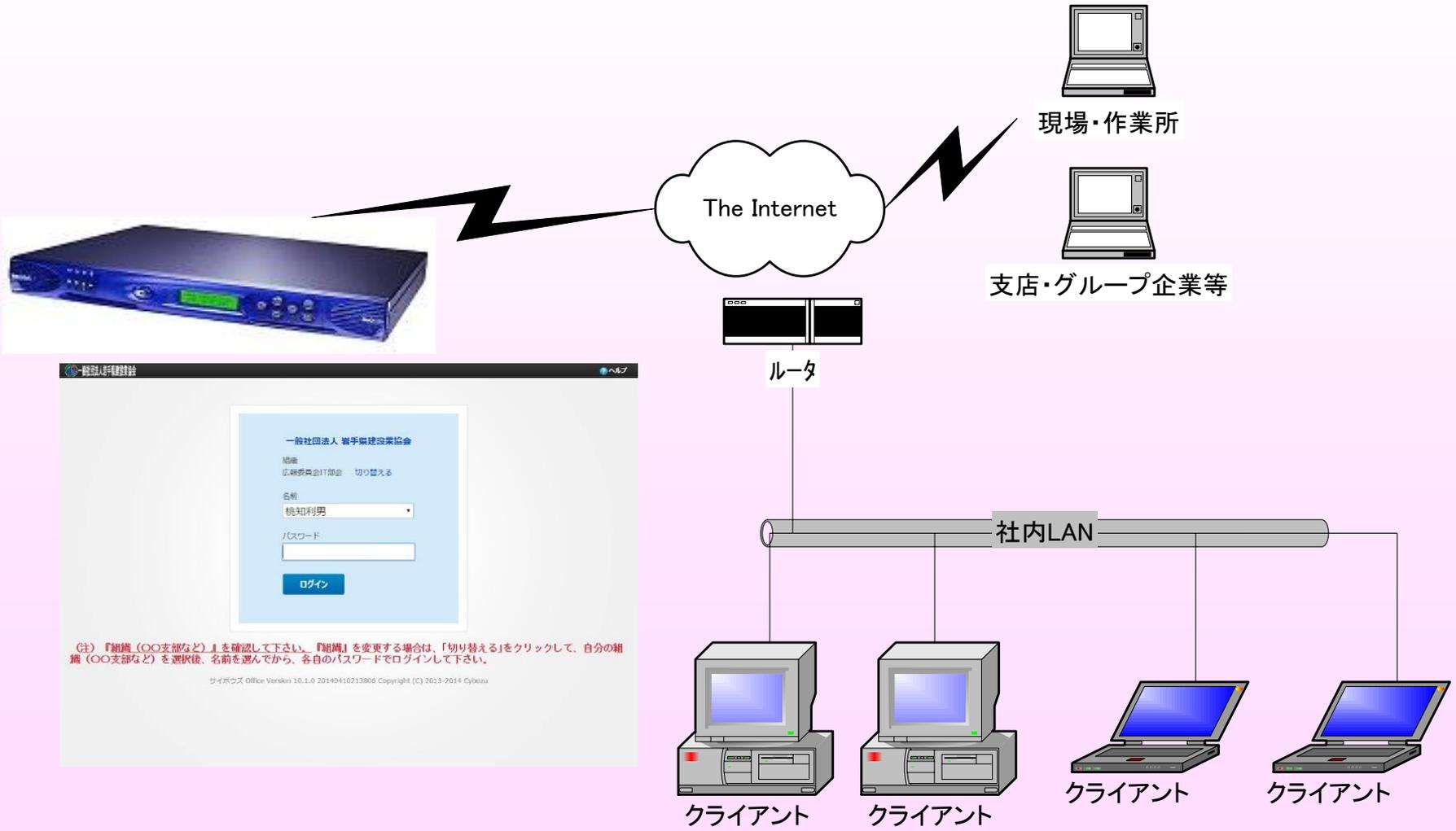
建設業のIT化 = 現場のIT化

現場こそIT化実践の場



現場からのアクセス

社内LANではない



イントラネットを使うということ

IT化の為の基本インフラ

- ・全集团的な相互作用と共進化の場
→すべての構成員が対象
- ・インターネットとのシームレスな関係(広くて薄い紐帯への誘い)
→社会的知性・信頼・信頼性 = キャパシティ = マリアビリティの共進化
- ・「反省」の場としてのミーム培地(フール)



イントラネット=フリーハンドの表現の場

**情報の共有から「反省」の場の
共有へ**



イントラネットは眼鏡である

反省の場としてのチーム培地(フィールド)

つまり、我われはITを使うことで
今まで見えなかったものが見え始めてくる

それは相互作用の場で進化する自集団の
チームである



IT化論

信頼のIT化

**「信頼」は社会的・経済的取引の
重低音である**

- ・信頼される業界
- ・信頼される会社
- ・信頼される社員



インターネット社会というもの 生物学的観察

インターネット社会

「情報技術」

- ・クラウド
- ・コンピュータ
- ・通信
- ・ソフトウェア
- ・データベース



IT革命

工業社会

「動力技術」
産業機械
自然科学
印刷技術

産業革命

農業社会

「農業技術」
農耕具
灌漑
天文学
文学

領地革命

狩猟社会

「狩猟技術」
石斧
弓矢
発火術
言語

インターネット社会というもの

情報の持つ価値のウエイトが大きくなる時代

インターネット社会

工業社会

「動力技術」

- 産業機械
- 自然科学
- 印刷技術

農業社会

「農業技術」

- 農耕具
- 灌漑
- 天文学
- 文学

狩猟社会

「狩猟技術」

- 石斧
- 弓矢
- 発火術
- 言語

「情報技術」

- ・クラウド
- ・コンピュータ
- ・通信
- ・ソフトウェア
- ・データベース



情報が価値を持つとは

momo

情報はただ流れている

問題は、それが

見えるか、見えないか、

である



情報が見える能力

「バカの壁」流にいえば

「脳内の一次方程式」

$$y = ax$$

aという係数 = 「現実の重み」(養老猛司)

社会的知性 = 信頼 = 信頼性(山岸俊男)

キャパシティ

マリアビリティの可能性



情報が見えるということ

情報が見える能力(信頼)



情報を発信する能力(信頼性)

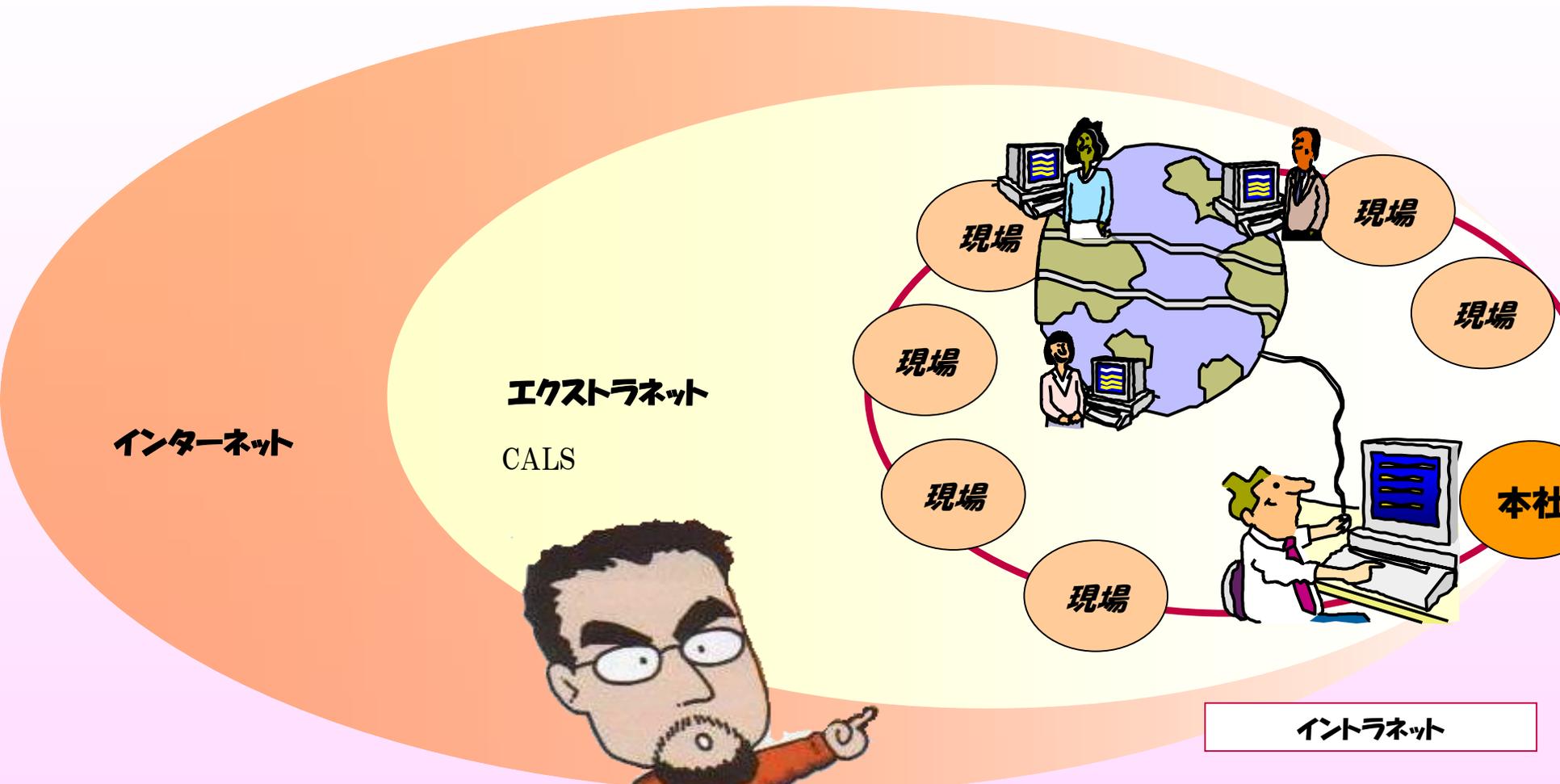


マリアビリティ

(職業的可塑性)



IT化はイントラネットから始めよう



イントラネット

情報を発信する イントラネットはここから始まる ITを使って、 自分自身のことを語ろう



「反省という行為」

思想の自由への衝動(村上泰亮)

自らの抱く世界イメージを常に乗り越え、
作り変えようとする働き

自己超越の衝動 自己言及 (self-reference)

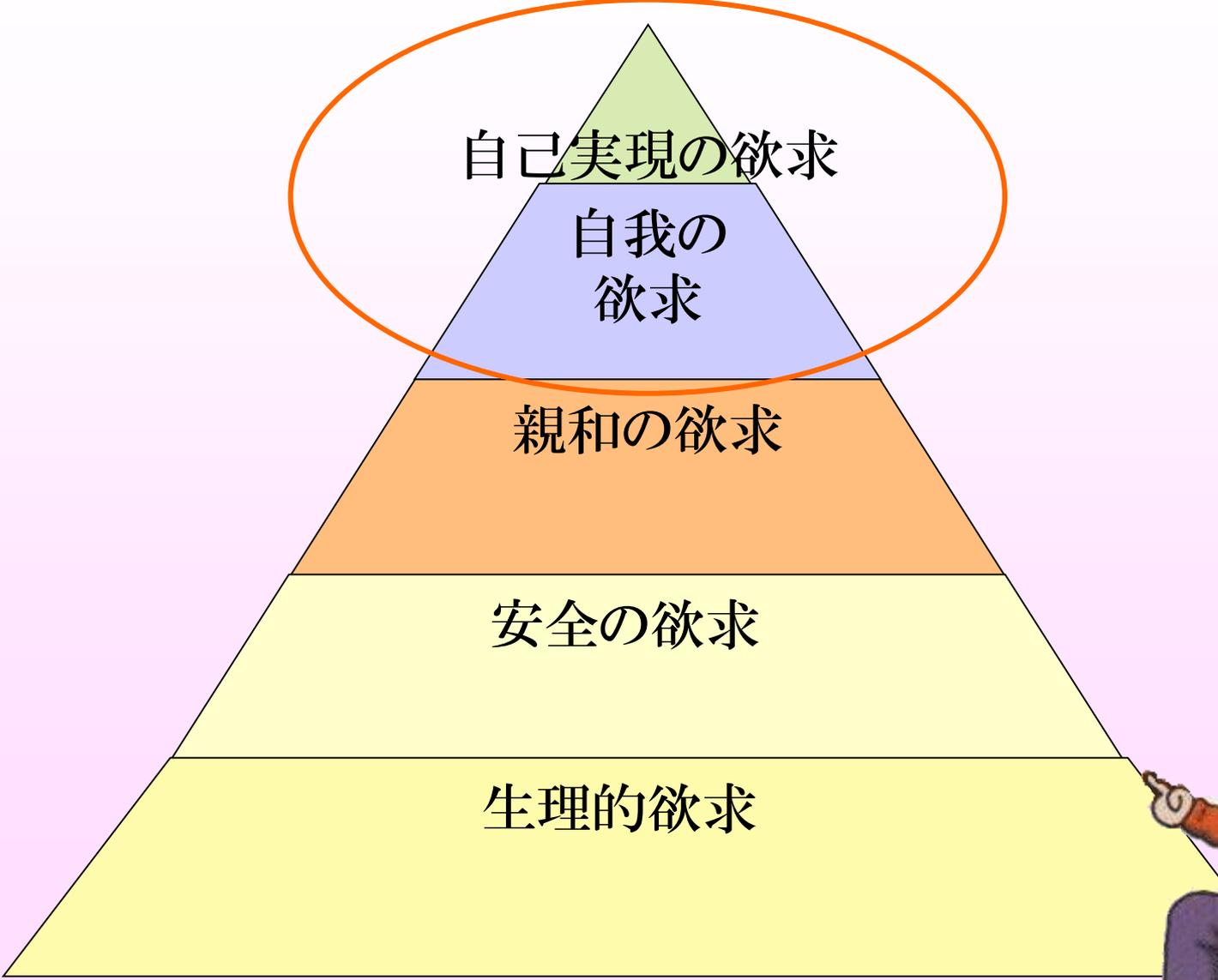
人間を他の生物から区別するのは、
この「反省」の働きである。

心の自由

村上泰亮



マズロー的欲求



自己実現の欲求

自我の
欲求

親和の欲求

安全の欲求

生理的欲求



ITを使った反省 「反省」

「経験」を振り返り、徹底的に「追体験」することによって、
そこで学んだ「智慧」を可能な限り言葉にしようとする方法

「反省」を通じて、そこで学んだことを言葉で表そうと極限の努力
をするとき、「言葉で語れる知識」だけでなく

「言葉で語れない智慧」

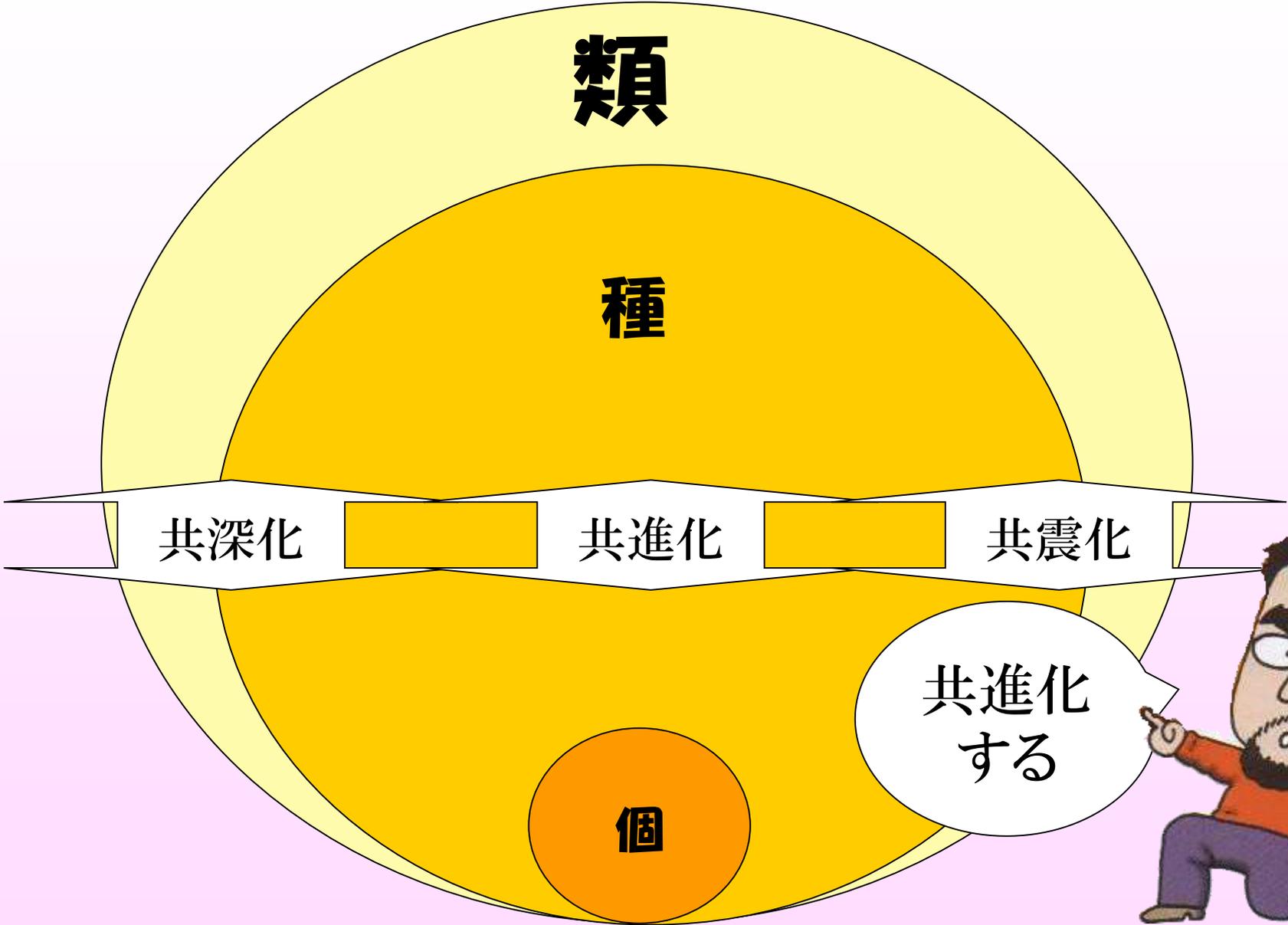
「これから知識社会で何が起ころの」

IT（イント
自分自身のこと

反省の
共有化



イントラネット = 反省の共有化



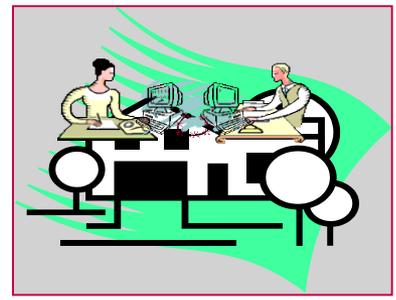
つまり、IT化する、
とは
事務処理の効率化
だけではない



環境認識の誤り

今まではOA化(事務処理)

- 集計, 転記が早くなる
- 事務処理が早くなる



今までの前提

仕事→ある

OA化→ある仕事を効率よく処理する

これから

IT化→仕事をつくる

IT化は
なにをす
るのか



そして、
マニュアル化や標準化
のことだけでもない！



フォーマット(IT化の大問題)

マニュアル化

人の行為のモルタル化



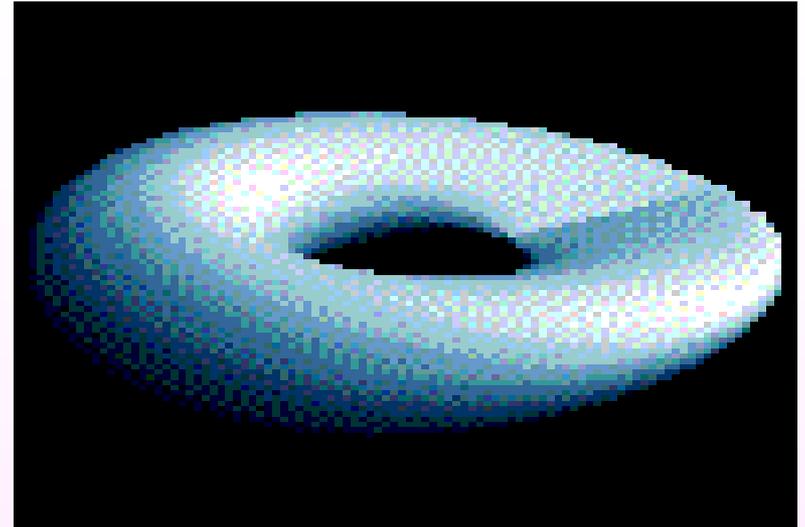
型枠



フィードバック

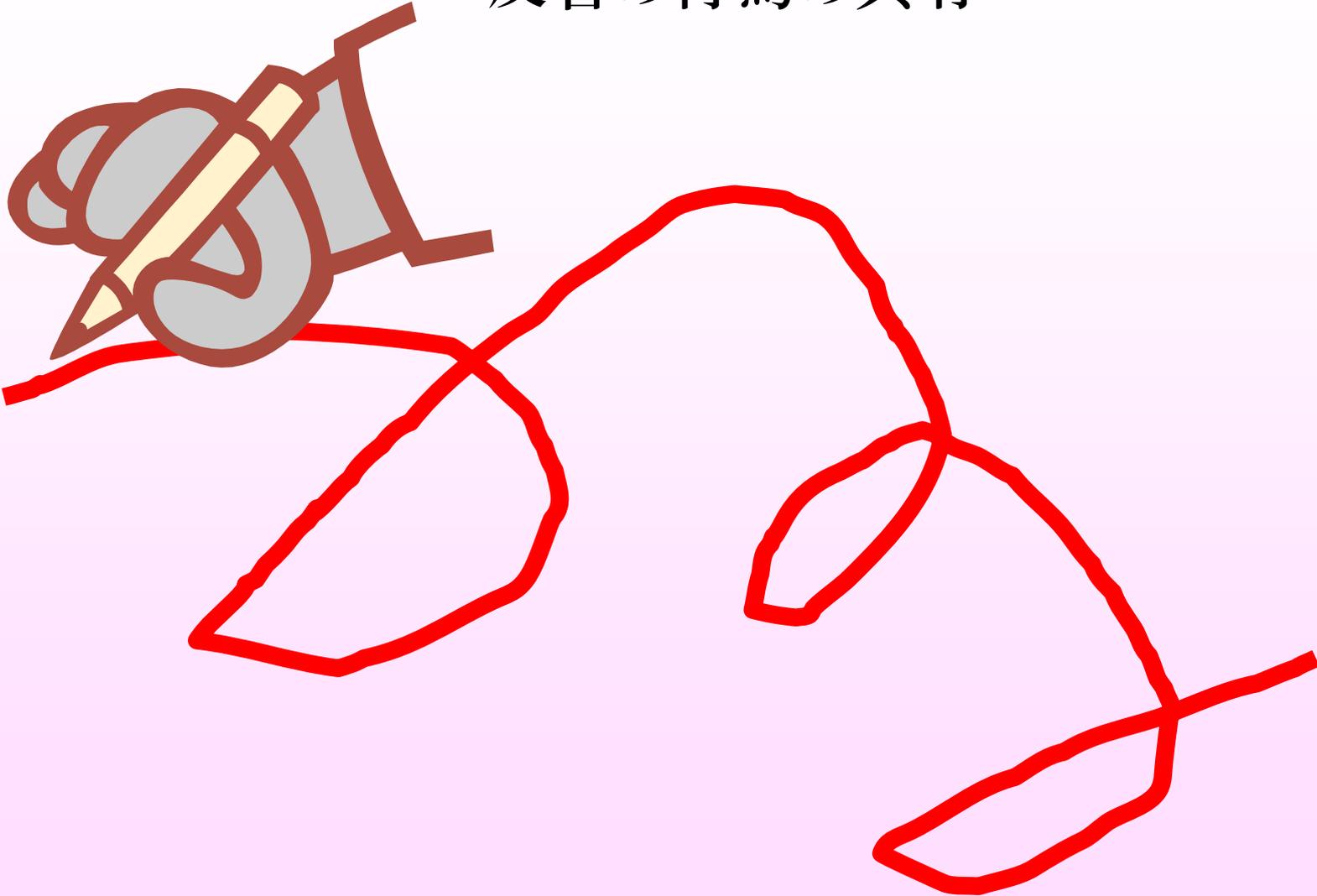
正→典型的な不安定を引き起こす

負→一定状態が安定に存在する



フリーハンドで自らを語ろう

反省の行為の共有へ



きっかけとしての協会イントラネット

一般社団法人 岩手県建設業協会

組織
広報委員会IT部会 切り替える

名前
桃知利男

パスワード
[]

ログイン

発注者との
共生

(注) 『組織 (〇〇支部など) 』を確認して下さい。『組織』を多
組織 (〇〇支部など) を選択後、名前を選んでから、各自のパスワード

クリックして



ミーム

ミームとしての競争力

ミーム (文化子)



人間は複製子の乗り物

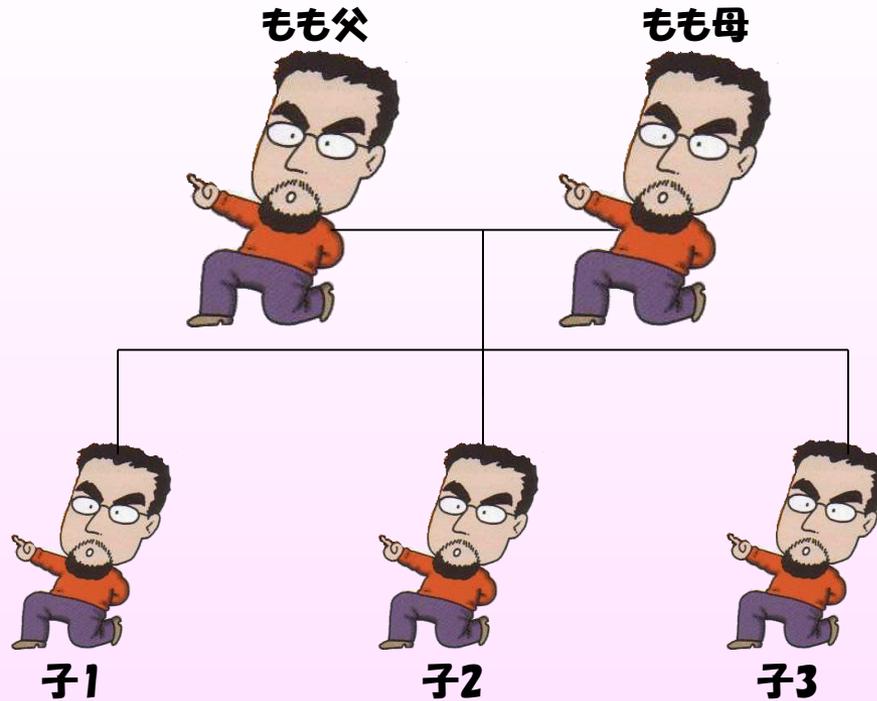
遺伝子
(gene)



文化子
(meme)



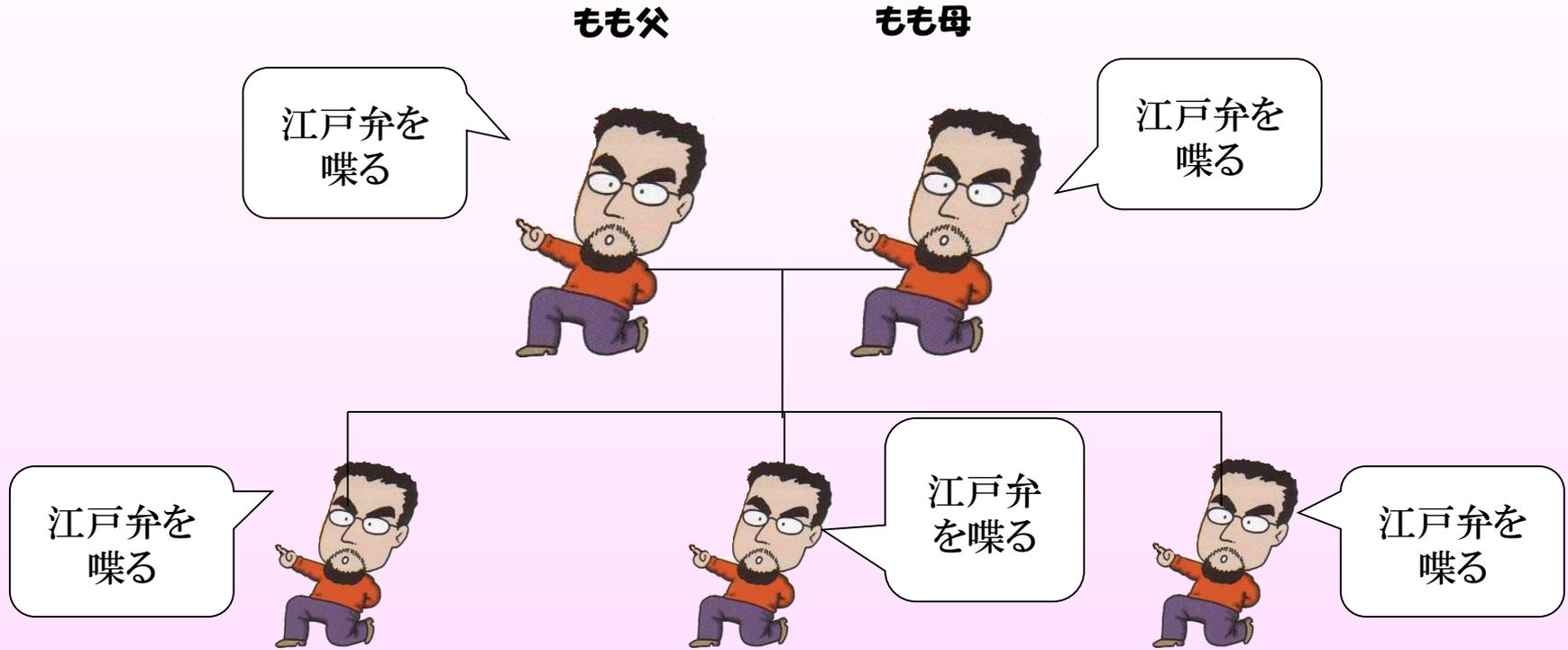
遺伝子という複製子



遺伝子：生物学的な特徴を複製する複製子

ミームとは(遺伝子からのアナロジー)

たとえば方言の伝播



ミームの存在

生まれてすぐにニューヨークへ里子にだされた子供は江戸弁を話すのだろうか

江戸弁はダメ
でも英語はOK

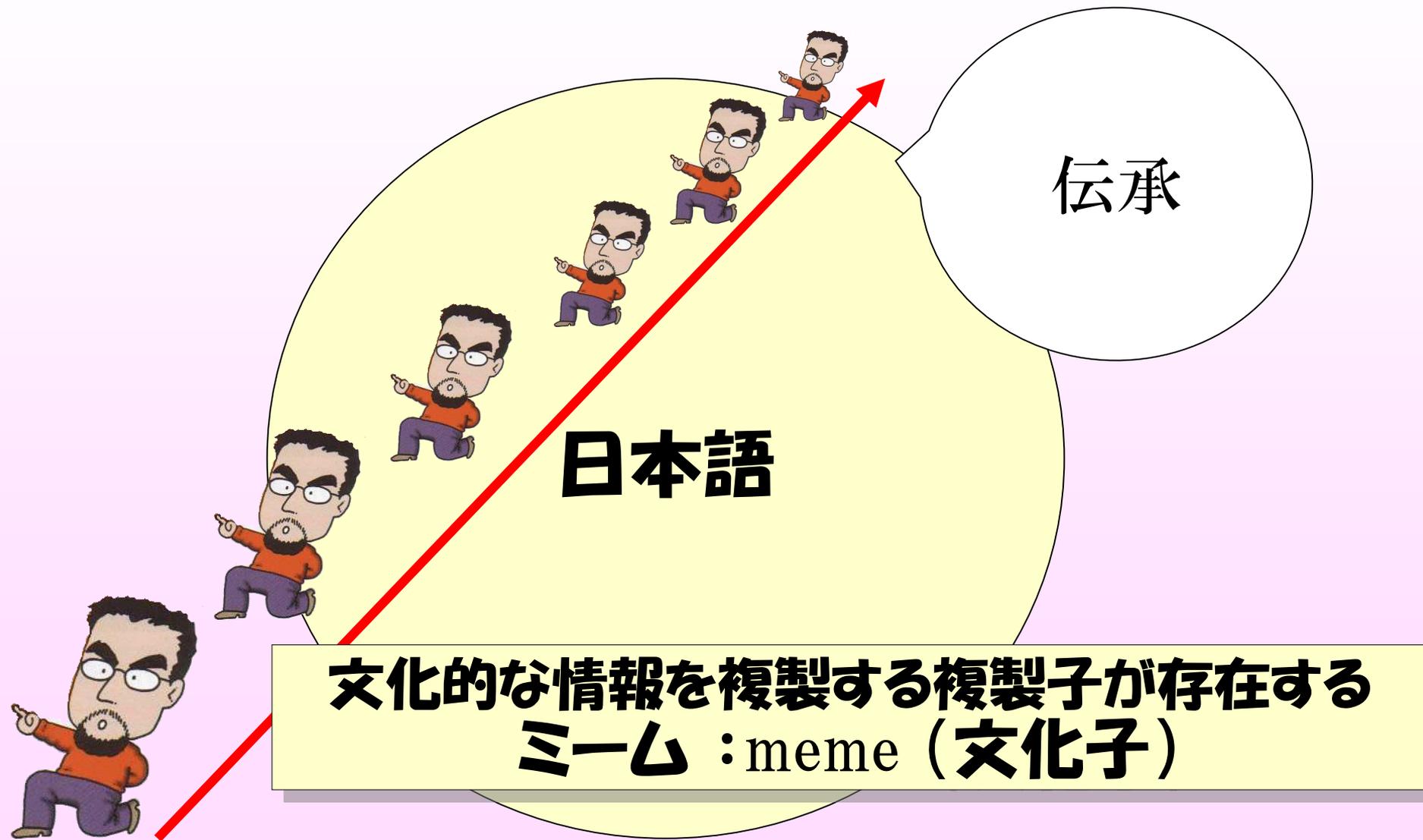


遺伝子には「江戸弁」や「英語」を喋るという情報はない

文化的な情報を複製する複製子が存在する =
ミーム : meme (文化子)

人間はミームの乗り物である

たとえば日本語を話すということ



ミームの特徴1

たとえばよくある話

江戸弁を喋る



いつのまにか関西弁に
なったりする

けれど、江戸弁のイント
ネーションが時々でる



ミームの特徴2

たとえばよくある話

ミームはアナログ ↔ 遺伝子はデジタル
(ATGC)



ミームは変化しやすい

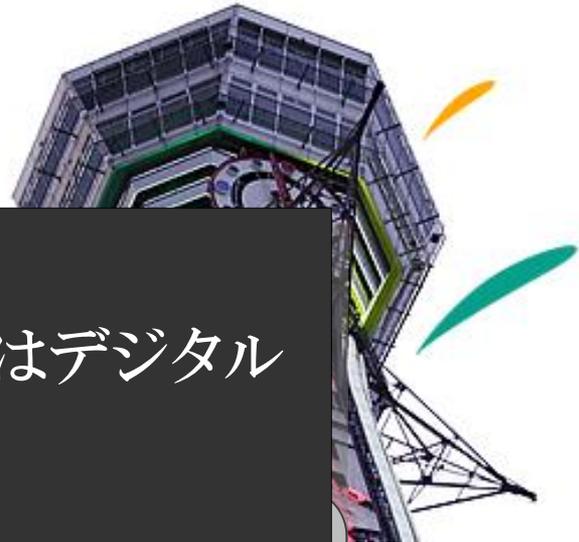


完全な複製というものもない



文化のダイナミクス

動的
dynamic



ミームの特徴3

進化

短期的な環境変化に対応するのはミーム



遺伝子による環境変化への対応

環境変化への遺伝子とミームの対応

たとえば・・・横浜の年間平均気温が氷点下になったとしても
・・・皆さんは遺伝子的には対応はしない

遺伝子的に対応する
ところなる・・・

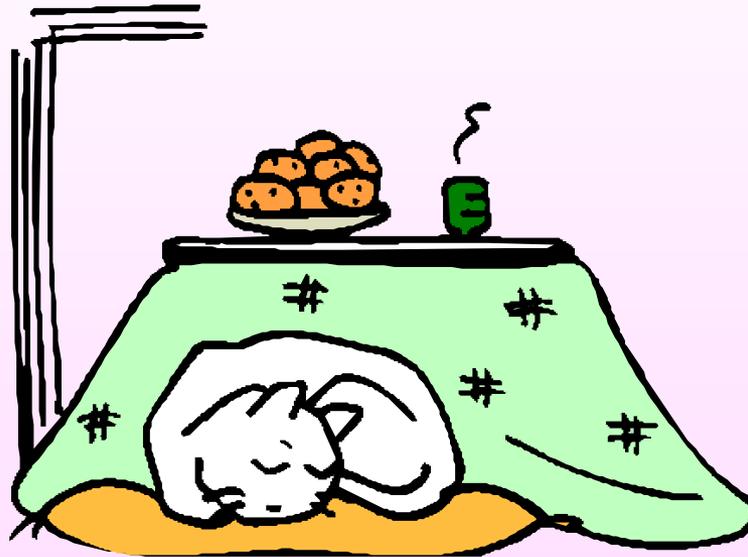
遺伝子的に対応するには
時間がかかる



ミームによる環境変化への対応

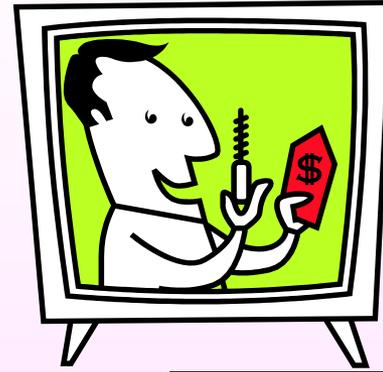
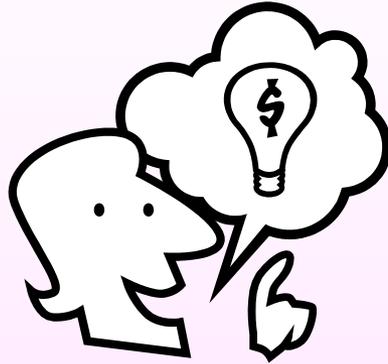
環境変化への遺伝子とミームの対応

でも、ミーム的には対応している...



こんなのもミーム

旋律、アイデア、キャッチフレーズ、服の流行、ティーポットの
のつくり方、橋のつくり方 (by リチャード・ドーキンス)

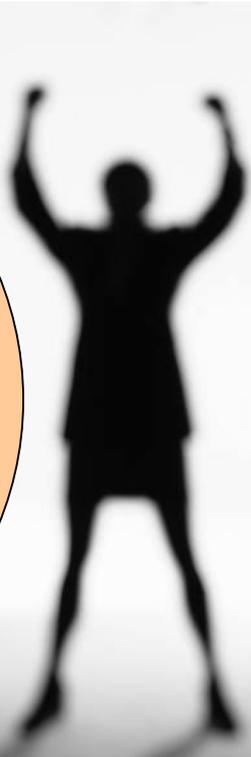


建設技術もミーム

つまり、皆さんや会社が持っている
技術(力)というのも「ミーム」である



人間は複製子の乗り物



遺伝子(ジーン)

- 乗り物はDNA
- 変化しにくい
- デジタル(ATGC)
- 生命を伝達
- 物的相互作用

文化子(ミーム)

- 乗り物は脳みそ
- 変化しやすい
- アナログ
- 文化を伝達
- 情報的相互作用

複製子とは情報である

「IT化」が扱う情報の主体は「ミーム」である



あなたもミームの乗り物である

と同様に

組織や企業にもミームが存在する

適合と淘汰

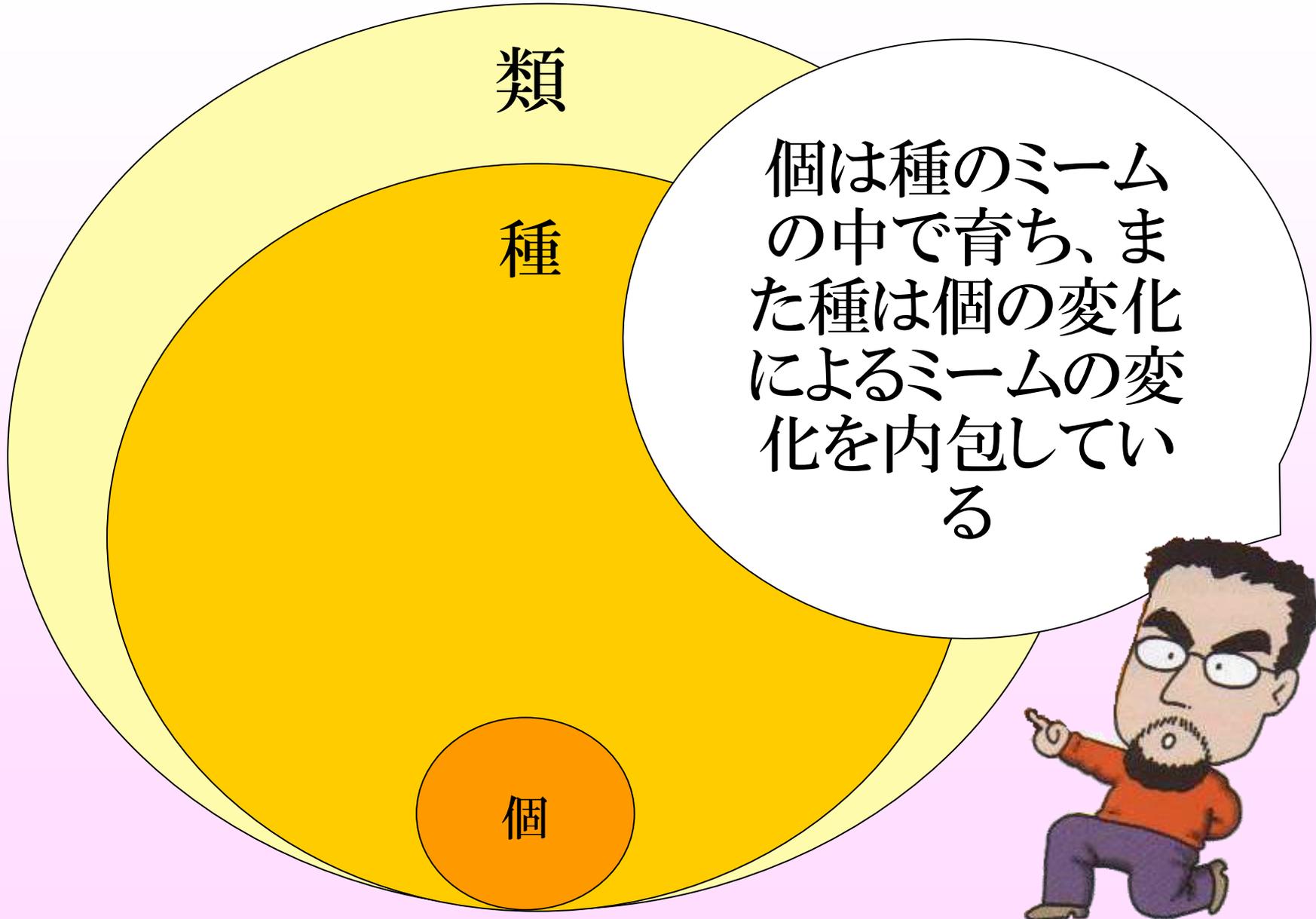


主流のミーム

組織文化
社風



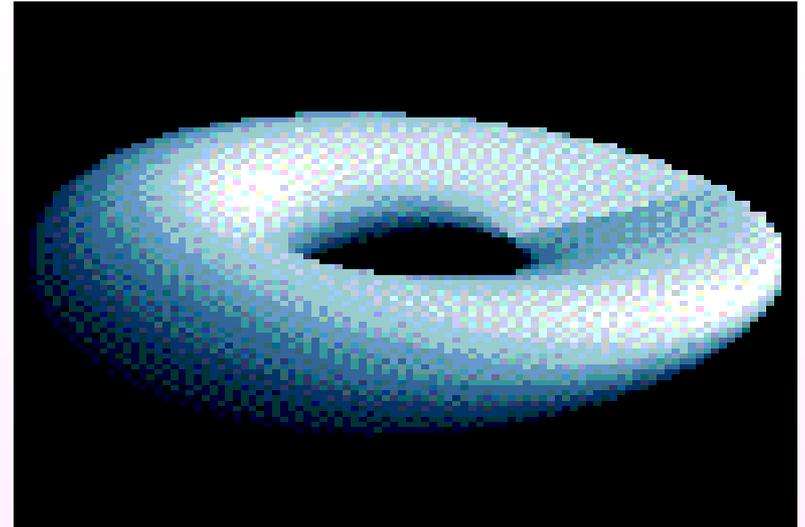
種の論理



フィードバック

正→典型的な不安定を引き起こす

負→一定状態が安定に存在する



複雑系



ミームの伝播 = 相互作用

人間社会とは複数の主体（個人や複合主体）が相互作用で結びついたもの

相互作用

A 物的相互作用

身体的直接干渉・事物のやりとり

B 情動的相互作用

言語，表情，身振り，画像，音楽

第一種の情動的相互作用，超越論的な枝の情報

手段的

第二種の情動的相互作用，解釈学的な蔓の情報

本質的

手段的情報

何かの他の目的のために役立つ情報

本質的情報

それを持つこと自身が値打ちをもつ情報



売買(経済的交換)とは

市場を「売り手」と「買い手」の立場から鳥瞰すれば

売り手

買い手

情報的相互作用

技術のミーム

商品力

技術・組織力

ブランド・アイデンティティ

信用

and etc.

消費のミーム

顧客の持っている

買いたいという気持ちの束

「空気」

物的相互作用の成立



我われが売っているものとは

技術のミーム



市場は情報の相互作用の場

経済的交換 (exchange) を構成する情報とは



物的相互作用



情報の相互作用

価格と量の情報
第一種の情報



経験と解釈と信
頼の情報
第二種の情報



メタ情報としての信頼という情報

「能力」に対する信頼

ふぐの調理免許

「意図」に対する信頼

夫は浮気をしない



交換の底辺に流れる重低音

意図に対する信頼二分類

けん制装置付の
「意図」に対する信頼

安心

相手の人格的な
「意図」に対する信頼

信頼

大切なのは
こっちね



信頼をメタ情報とした商品 = のれん

技術のミーム

のれん

(人質としての信頼の担保)



のれん

(人質としての信頼の担保)

【暖簾分】

その店に長く勤めた店員に、
同じ屋号の店を開くことを許
す(し、物心両面に相応の支
援をする)こと。また、そうして
出来た店

消費のミーム
からの暖簾分



公共工事という産業の かつての「のれん分け」

- ・建設業許可
- ・技術職員の数
- ・経審の点数
- ・営業年数
- ・ISO9000's, 14000

等々, お役所さんから言われた,
まあそんなもの...

中小建設業の
能力の信頼
意図の信頼

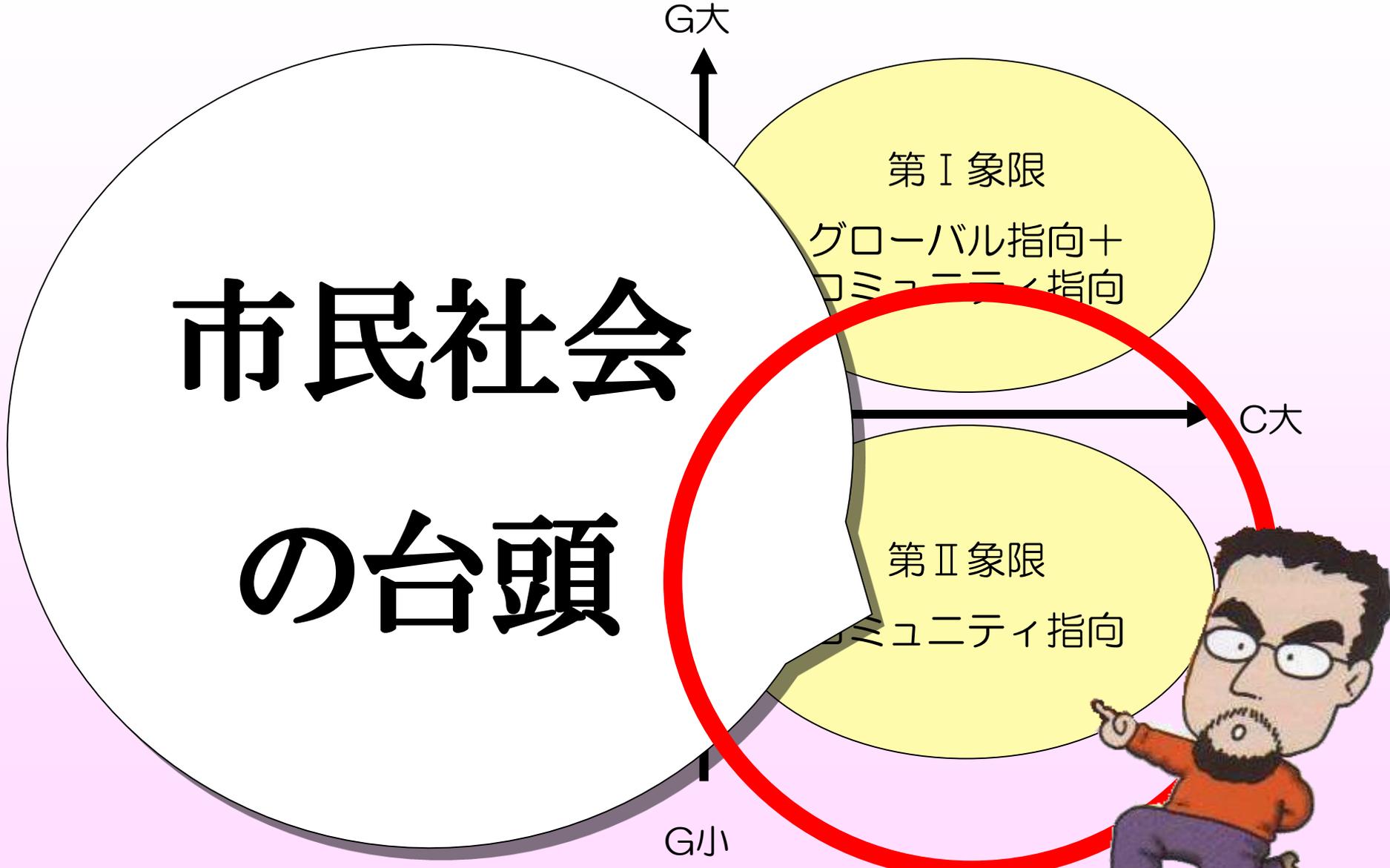
=

発注者
能力の信頼
意図の信頼

消費のミー
ム = 発注者



市民社会の台頭



金子郁容「新版 コミュニティ・ソリューション」2002年4月22日, 岩波書店, p86の表を修正



信頼の射程

市民社会という
消費のミーム

発注者

中小建設業の
能力の信頼
意図の信頼

民間も
公共も
おなじ



市民社会に向けて

- ・建設業許可
- ・技術職員の数
- ・経審の点数
- ・営業年数
- ・ISO9000's, 14000

等々, お役所さんから言われた, まあそんなもの...

中小建設業の
能力の信頼
意図の信頼

=

発注者の
能力の信頼
意図の信頼

市民社会という 消費のミーム



ももちどっとこむ

ご清聴ありがとうございました。

情報システムコンサルタント
桃知 利男



E-mail pinkhip@dc4.so-net.ne.jp

URL <http://www.momoti.com/>

ご面倒でも私宛の連絡はメールでお願いいたします。